

【カリキュラムシート】

訓練コース概要	精密測定技術（実践測定編）
訓練対象者	機械加工作業及び測定・検査業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者
訓練目標	実践的な寸法測定実習をとおして、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の正しい取り扱いと、測定方法、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。

教科の細目		予定時間
1. コース概要及び留意事項	(1) 訓練の目的	0.5H
	(2) 専門的能力の確認	
	(3) 安全上の留意事項	
2. 測定の重要性	(1) 測定と計測について	0.5H
	イ. 測定におけるトレーサビリティ	
	ハ. 測定データにおける不確かさについて	
	(2) 測定の重要性(生産の4M+環境)	
3. 長さ測定実習	(1) 測定誤差の原因と対策	10.5H
	イ. 測定環境	
	ロ. 寸法測定の誤差要因	
	ハ. 各要因に対する対策方法	
	(2) 測定器の精度と特性	
	イ. 測定器の選択	
	(3) マイクロメータ、デジタルマイクロメータ、ノギス、 ハイトゲージ、ダイヤルゲージ	
	イ. 構造、取扱い、調整	
	ロ. 量子化誤差、器差、アッペの原理など	
	ハ. 熱的影響による誤差の測定、断熱効果のある測定器	
ニ. 切削加工製品の実践測定		
4. まとめ	(1) 質疑応答	0.5H
	(2) 講評・評価	
合計		12H

使用器具等	ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ、定盤等
養成する能力	生産性の向上を実現できる能力